

個人防護具適正使用チェックリスト手引

チェックリストの使用場面

- このチェックリストは、個人防護具の選び方や使い方を定期的にチェックするために使用します。
- チェックリストには、「個人防護具別」と「使用場面別」があります。
ご施設で使用しやすい方を使用してください。

ポイントの付け方

- 設問の内容そのものが当てはまらない場合には「NA : Not Available (該当なし)」に✓をつけます。
- 設問の内容に当てはまる場合は「YES」に✓をつけます。
- 「ポイント」の空欄に各回答の✓数を記入します。

シールド/アイウェア



A 着用場面

- 血液・体液・排泄物等が眼に飛散する可能性のある前に着用している
- 飛散量や飛散方向に合わせてシールド/アイウェアを選択している

YES NA



B 適切な着用

- 処置・ケアで着用したシールド/アイウェアのまま清潔/不潔ゾーンを行き来していない
- 眼鏡をシールド/アイウェアの代用としていない



C 適切な交換・脱衣

- 単回使用品を再使用していない
- 再使用可能品は適切に除染している



具体的なやり方

- ☞ 眼鏡をシールド/アイウェアの代用としている場合、B-4 はどちらにも✓しません。
- ☞ 単回使用品がない職場の場合、C-5 は NA を✓します。
- ☞ 左の例では、ポイント計算は、YESは4、NAは1、ポイントは0.8点となります。

シールド/アイウェア ポイント

YESの合計	項目の合計	NAの合計	少数第1位まで算出
3	6	2	0.75

※ チェック項目を1ポイントとして合算

チェックリスト①～個人防護具別～のシールド/アイウェアの例

★★★用語の解説★★★

N95レスピレーター

N95マスク、N95呼吸器防護具ともいいます。米国労働安全衛生研究所（NIOSH）が定めた呼吸器防護具の規格に合格したマスクです。空気感染やエアロゾル感染の可能性のある場合に着用します。

フィットテスト

装着者の顔とN95レスピレーターの隙間の有無を、決められた手順（JIST 8150）で調べる方法です。使用者の顔の形に合ったN95レスピレーターを選択するために、フィットテストを行うことが大切です。

シールチェック

N95レスピレーターを正しく着用できているかを確認するために、着用時に毎回行います。

シールドとアイウェア

アイウェアには保護めがねやゴーグルなどがあり、主に眼部を保護します。シールドは形状によりますが、眼部と同時に鼻腔や口腔粘膜が湿性生体物質に曝露することを防ぎます。

血液・体液・排泄物等(湿性生体物質)

血液、体液、分泌物、排泄物、粘膜、損傷した皮膚などの水分を含む生体物質のことで、これらには、病原性微生物（細菌、ウイルスなど）が含まれている可能性があります。

液体防護性能

血液や体液、微生物への防御性能のことです。米国医療機器振興協会（AAMI）ではLevel1（最低）～Level4に分けています。